

平成30年5月10日

網走漁協 ホタテガイ採苗関連調査結果

網走東部地区水産技術普及指導所

各地点とも昨年より多くラーバが出現しています。能取岬では数は少ないものの、付着サイズも見られてきました。

- ・5月10日に3回目の浮遊幼生調査を実施しました。
- ・20~366個/トンの幼生が出現していました。
- ・能取岬では130~300 μ 、4号では130~250 μ 、6号では130~190 μ のサイズで出現していました。
- ・水温は能取岬と4号で7 $^{\circ}$ C前後です。6号は5~7 $^{\circ}$ Cで、水深10~15m層では5 $^{\circ}$ C台と前回と同様に低めでした。
- ・珪藻類は3地点ともやや多めで、昨年と比較しても多い傾向です。

表1 ホタテ浮遊幼生出現数

調査月日	5月10日		
	能取岬	4号定置	6号定置
調査地点	能取岬	4号定置	6号定置
水深(m)	19	19	19
曳網水深(m)	18	18	18
殻長(μ m)	1トン当たり個体数		
120			
130	37.7	12.6	4.7
140	69.2	1.6	9.4
150	75.5	12.6	3.1
160	75.5	9.0	1.6
170	56.6	4.0	0.8
180	25.2		
190	12.6		0.8
200	2.4	0.8	
210	1.6		
220	1.6		
230	3.9		
240		1.6	
250	2.4	0.8	
260			
270			
280	1.6		
290			
300	0.8		
310			
320			
330			
合計	366.4	39.3	20.4
その他二枚貝	1,465.8	317.7	181.6

表2 水温・塩分観測結果

水深(m)	能取岬		4号		6号	
	水温($^{\circ}$ C)	塩分(PFU)	水温($^{\circ}$ C)	塩分(PFU)	水温($^{\circ}$ C)	塩分(PFU)
0	6.94	32.66	7.03	32.55	6.91	32.44
5	6.84	33.06	6.91	33.19	6.19	32.69
10	6.95	33.08	7.01	33.38	5.47	33.00
15	7.02	33.19	6.84	33.34	5.68	33.20
底層	6.72	33.45	6.85	33.35	6.24	33.39
透明度(m)	6		5		5	